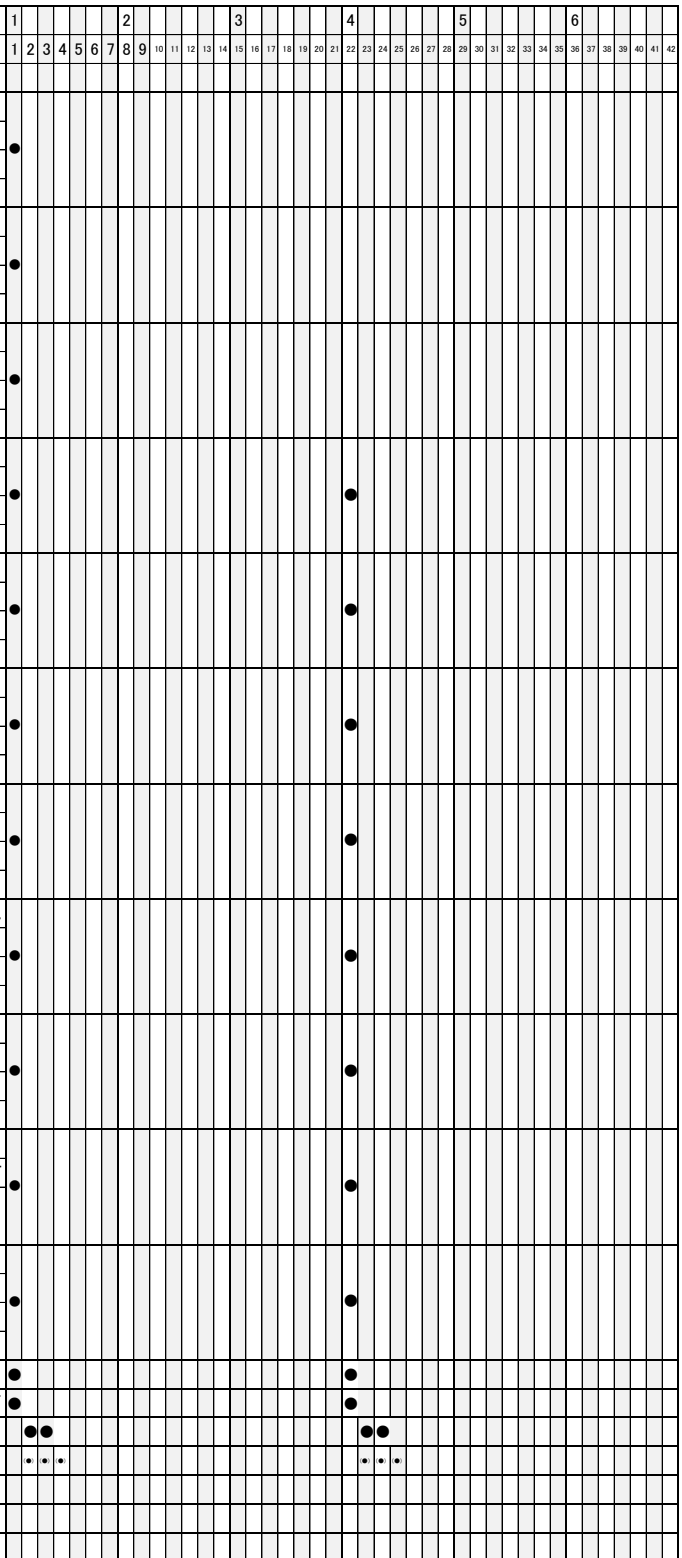
治療計画書

療法名　キイトルーダ（6週毎）+TC+アバスチン　　療法　　1サイクル　6　週

疾患名　進行又は再発の子宮頸癌

注射 / 内服 / 放射線	Rp	商品名 / 照射部位	用量(/回) / 用量(/日) / 照射量	投与ルート / 用法	投与時間
注射	1	生理食塩液	50 ml	点滴	15分
注射	2	キイトルーダ	400 mg/body	点滴	30分
		生理食塩液	100 ml		
注射	3	生理食塩液	50 ml	点滴	15分
注射	4	グラニセトロン	3 mg	点滴	30分
		デキサート	19.8 mg		
		ファモチジン	20 mg		
注射	5	生理食塩液	100 ml	点滴	30分
注射	6	パクリタキセル	175 mg/㎡	点滴	3時間
		生理食塩液	500 ml		
注射	7	生理食塩液	50 ml	点滴	10分
注射	8	カルボプラチン	※AUC5	点滴	1時間以上
		生理食塩液	250 ml		
			※最大800mg		
注射	9	生理食塩液	50 ml	点滴	10分
注射	10	アバスチン	15 mg/kg	点滴	※初回90分
		生理食塩液	100 ml		2回目60分可
					3回目以降 30分可
注射	11	生理食塩液	50 ml	点滴	10分
内服	1	レスタミン	50 mg	パクリタキセルの30分前まで	
内服	2	アプレピタント	125 mg	抗癌剤の1時間-1時間半前	
内服	3	アプレピタント	80 mg	1日1回朝食後	
内服	4	デカドロン	4 mg	1日1回朝食後	
内服	5				
内服	6				
内服	7		Gy		



特記事項

キイトルーダは最大35サイクル(1サイクル3週として)、TCは最大6サイクル(1サイクル3週として)
※アバスチンは、初回投与の忍容性が良好であれば2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。

減量規定

薬品名						
標準投与量						
1段階減量						
2段階減量						
3段階減量						